

凡例

	避難所兼緊急避難所
	緊急避難所
	福祉避難所
	町役場・支所
	消防署・支所・出張所
	警察署・交番・駐在所
	緊急医療機関
	防災無線 (非常通話機能)
	備蓄倉庫
	ヘリコプター
	ため池
	落石等危険箇所
	橋梁耐震対策箇所
	水防区域
	事前通行規制区間
	緊急輸送道路
	県道
	消防方面界線
	消防分団界線

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等

	土砂災害特別警戒区域 (土石流)
	土砂災害警戒区域 (土石流)
	土砂災害特別警戒区域 (急傾斜地)
	土砂災害警戒区域 (急傾斜地)
	土砂災害警戒区域 (地すべり)

※本データは1/25,000レベルの精度で作成されており、あくまでおおよそその位置を確認するものであり、厳格なものとは異なります。

土砂災害の種類

土砂災害には、「がけ崩れ」、「土石流」、「地すべり」の3種類があります。甚大な被害を引き起こす土砂災害に対処するには、それぞれの特性と発生兆候を知ることが重要です。

- がけ崩れ**
 山の斜面が雨水や地震などでゆるみ、突然崩れ落ちて、家屋や道路を押しつぶす災害。国内でも最も発生件数が多い。
- 土石流**
 山麓や川底の土砂や石が、時速30~40kmの猛烈なスピードで一気に流れ下り、雪だるまのように膨らみながら家屋や道路を押し流す。
- 地すべり**
 斜面の一部あるいは全体がゆっくり下方にすべり落ちる現象。斜面の上の家屋や樹木の傾斜、田畑の境線の被害が発生。

土砂災害には前兆現象がよく見られます。大雨の時、以下のような現象を発見したら、役場に連絡をすすみやかに避難しましょう。土石流の速度は時速30~40kmにも及びます。発生してからは間に合わないので、予兆に十分に注意すること！

前兆現象	前兆現象	前兆現象
斜面 (がけ) から小石がくらばりと落ちてくる	川が濁り、流木が一気に流れる	地面にひび割れができる
斜面 (がけ) から急に水がわき出したり、わき水が濁る	山鳴りがする	斜面の所々から急に水がわき出す
斜面 (がけ) に割れ目ができる	雨は降り続けているが、流れる水が減ってくる	井戸水が濁ったり、池や沼の水が急に減ったり増えたりする

土砂災害警戒区域

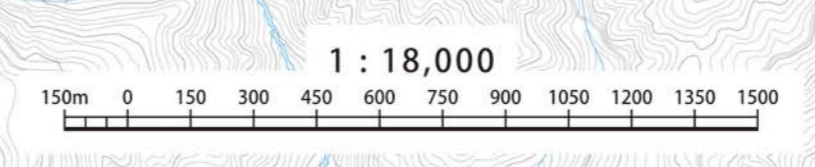
土砂災害が発生した場合、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律 (土砂災害防止法)」により知事が指定した区域です。(指定を予定された区域を含む)

	土砂災害警戒区域 土砂災害が想定される区域
	土砂災害特別警戒区域 土砂災害警戒区域のうち、建築物に被害が生じ、住民に著しい被害が発生するおそれのある区域

令和2年度
久万高原町
防災 柳谷地区
マップ
柳谷地区全域

保存版

久万高原町



制作協力: GEPSPACE 制作: 株式会社 久万高原町 印刷: 株式会社 久万高原町 発行: 令和2年11月13日

地図データ: 株式会社 久万高原町